

中目黒・Impossible Project Spaceにて 高橋理子展覧会「ON PURPOSE」開催のお知らせ

2012年7月20日（金）～ 8月5日（日）

この度、Impossible Project Spaceでは、アーティスト高橋理子展覧会『ON PURPOSE』を開催いたします。

「ON PURPOSE」とは、もの作りの背景に焦点を当て、生み出されるものへの向き合い方を再考し、固定観念を覆すきっかけを見出すための高橋理子のプロジェクトです。本展は、その第3弾となる展覧会となります。

Impossibleのインスタントフィルムが持つ背景にインスパイアされた高橋が、そのフィルム上に意図せずして生まれる現象を意図的に見せる実験的な展覧会です。視点を移すことで、これまで見えなかったことが前に現れ、その存在の意味までもが置き換わる瞬間を体感してください。

■ 高橋理子 プロフィール

1977年生まれ。アーティスト。

東京藝術大学大学院博士課程修了。博士号（美術）取得。2006年、株式会社ヒロコレッジを設立。円と直線のみで表現される図柄が特徴。身近に存在する固定観念を覆し、思いを巡らせるきっかけ生み出すことを目的としたもの作りを通して、気づきを与える表現活動そのものがコンセプチュアルな一連の作品とも言える。着物に新たな視点で向き合うためのポートレート作品や、様々な産地や職人と共にもの作りを行なうプロジェクト「HIROCOLEDGE」など、ジャンルレスな幅広い表現を行なっている。

<http://takahashihiroko.com/>

----「私がこのフィルムを前にして、興味をそそられたのは、このフィルムが誕生するまでの経緯と、今でもなお試行錯誤して進化を続けているという現状。そして、そこに関わる人の存在と痕跡だった。ポラロイドカメラとImpossibleのインスタントフィルムを手に取り、何かを撮影したいとは思わなかった。素敵なるものをそこに収めて、美しい写真を展示することよりも、このフィルムの存在を前面に押し出したいという衝動に駆られたのです。」



会期：2012年7月20日（金）～ 8月5日（日）

会場：Impossible Project Space

東京都目黒区青葉台1-20-5 OAK BLD2F

定休日：月曜日

OPEN：12:00～18:00(火・木・日)

12:00～20:00(水・金・土)

問い合わせ先：Impossible Tokyo株式会社
TEL03-5459-5093

IMPOSSIBLE Impossible Project

2008年、ポラロイド社のフィルム生産停止を受け このインスタントフィルムの文化、技術を後世に残したい。その思いで立ち上がったインスタントフィルムの再生産プロジェクト。アナログフィルムカルチャーの意志を受け継ぐ唯一のメーカーとして活動している。もともと使われていたオランダの工場を買取り、新しい薬品をつくることからスタートし、2010年に初めてのフィルムをリリース。以前とは、薬品も作り方もちがうことから事前事後のケアを必須としたフィルムは、不安定な要素が多かったがリリースの度に改良を重ね今までに15種類のフィルムを発売してきた。最新フィルムCOOLシリーズでは、遮光や乾燥といった手間を除けば安定した色彩を表現することに成功している。また、Vienna、NY、Paris、そしてTokyoにPROJECT SPACEをかま様々なアーティストとのコラボレーションを通して広くインスタントフィルムを認知してもらえよう活動している。ImpossibleからPossibleへ、手から手へ伝わるものを今一度このフィルムを通して知ってもらえるように。

<http://www.the-impossible-project.jp>

プレス問合せ先

株式会社ハウ 〒107-0062 東京都港区南青山2-22-14 フォンテ青山401 Tel.03-5414-6405 Fax.03-5414-6406
担当：小池 美紀 miki@how-pr.co.jp / 相沢 美恵 mie@how-pr.co.jp